

日向の未来が見える

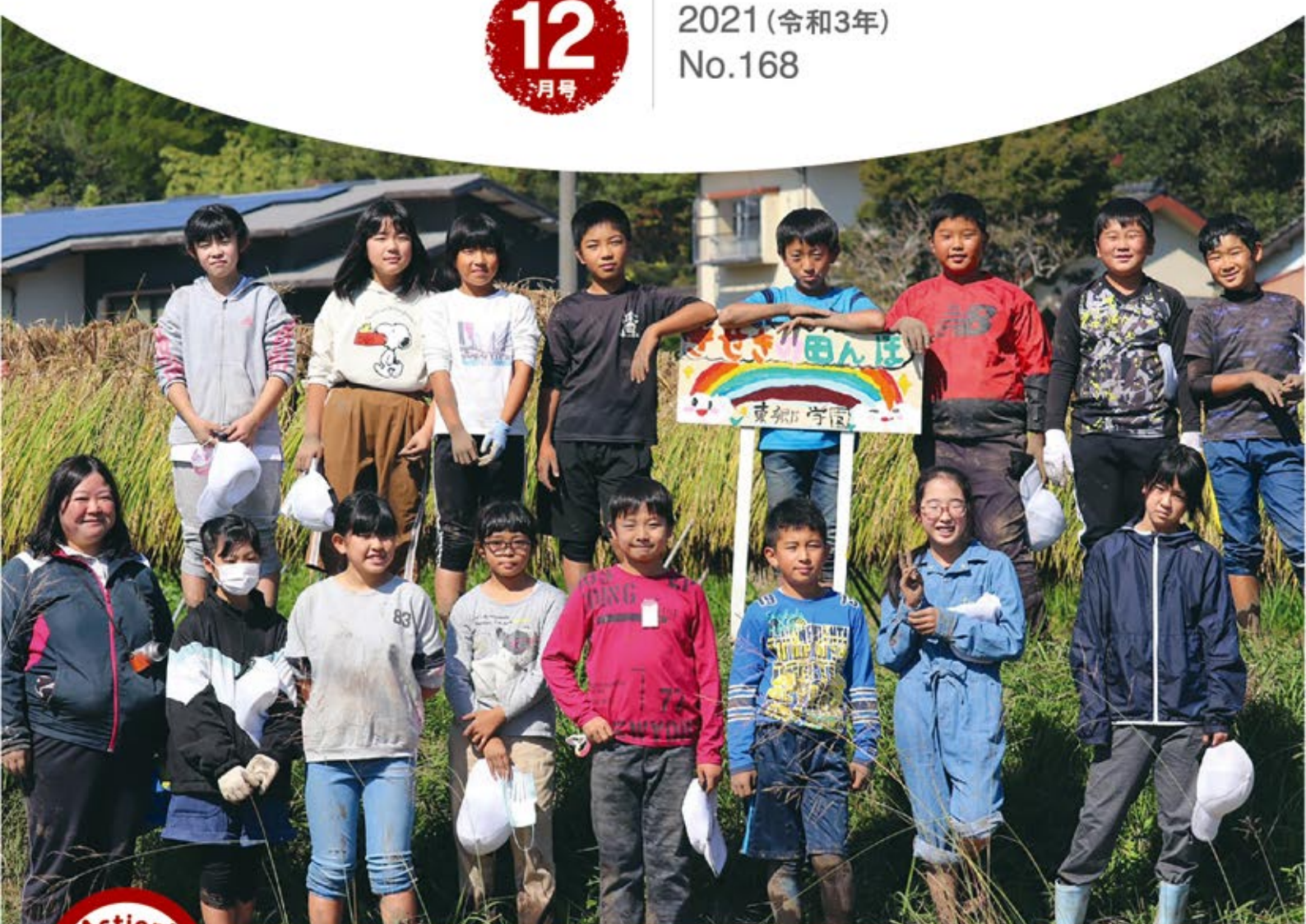
陽だまり

ひゅうが市議会だより

H I D A M A R I

12
月号

2021(令和3年)
No.168



高校生と市議会議員との意見交換会をチェックしよう!

「みんなに伝わる広報誌」を目指します。

UD
FONT

本文には、見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



一般質問の内容はスマホなどから、動画で観ることができます。

音訳
点訳

陽だまりを音訳・点訳しています。利用場所は裏表紙をご確認ください。

もくじ

表紙 | 東郷学園

01 特集

03 12月定例会

05 委員長報告

09 いっぱん質問

ほか

高校生は、日向市にこんなことを、思っています!



「高校生と市議会議員との意見交換会」をチェックしよう!

全体テーマ:「高校生が考える現在(いま)と未来(あした)」

「高校生と市議会議員との意見交換会」を実施しました

令和2年(2020年)度議会改革特別委員会の協議で、「高校生と市議会議員との意見交換会」の実施が決定され、黒木議長と西村委員長で市内の高校を訪問し、趣旨を説明しました。

各校ともこの趣旨に大変前向きで、令和3年(2021年)度に「高校生と市議会議員との意見交換会」を実施することになりました。

「意見交換会」の具体的な内容は、令和3年(2021年)度からの新しいメンバーによる議会改革特別委員会で検討した上で、三輪委員長と西村副委員長で市内の高校を訪問し、各学校と打ち合わせを行いました。

今回初めて実施した「高校生と市議会議員との意見交換会」は、高校生から直接若者に魅力的なまちづくりの課題や若者の思いを聞くことが出来て、大変有意義でした。

趣旨

少子高齢化、人口減少が続く中で、

- ① 市内の高校生と議員が意見交換することで、高校生が若者が住みたくなくなるような魅力的なまちづくりに興味をもつこと。
- ② 市内の高校生と議員が意見交換することで、高校生が地方自治に関心をもつこと。
- ③ そこで得られた意見を議会での政策立案・施策提言につなげる。



ひまわり支援学校 7/14 (火)

- ◎ 1年生テーマ:「楽しむ」
「遊ぶ」「観光」「買い物」について
- ◎ 2年生テーマ:「暮らす」
公共交通機関(宮崎交通、ぷらっとバス)について
- ◎ 3年生テーマ:「働く」
働く場所(生活介護、A型・B型事業所、障がい者雇用)について

「遊べる施設が欲しい」という質問に対し、「人口減少問題」がテーマとして上がり、それについて意見を深めました。「公共交通に関する問題」では登下校において苦慮されている現状を認識し、就労や生活介護においてもさまざまな要望・意見が出ました。



日向工業高校 10/27 (水)

- ◎ 1班テーマ:
「通学時に困っていること、こうだったらいいのにと思っていること」
- ◎ 2班テーマ:「若者が暮らしやすい街とは」
- ◎ 3班テーマ:「地域の伝統文化について」

通学路の安全確保について意見が出される中で、本市以外の問題も出たことから、市町村を越えて働きかけたいとの答弁をしました。また、地域の伝統文化、ブランド品については、現在本市が取り組んでいる状況等を詳しく説明しました。若者が暮らしやすい街に対する数多くの要望や意見も出ました。



日向高校 11/12 (金)

- ◎ 1班テーマ:
「自然災害における日向市の現状と未来」
- ◎ 2班テーマ:
「クリーンアップ日向」

環境問題と防災問題について活発な意見のやり取りが行われました。

中でも、防災については、日向高校で防災委員会を立ち上げたいという、積極的な意見が出され、生徒一人ひとりの、防災意識の高さを直に感じました。

ゴミ問題に関しては、小学校のうちから環境問題を学ぶことがポイ捨てのない町の実現につながるなどの意見も受けました。



富島高校定時制 11/12 (金)

- ◎ テーマ
「定時制高校生が考える～日向市の今と未来～」
人口問題解消について努力、雇用を安定させることによって、住みやすい日向市を目指す。

働きながら学んでいる高校生ならではの意見が出ました。本市が取り組んでいる企業誘致、雇用の実態を説明し、観光地の活性化については、体験型の観光地を目指しているという答弁にとどまり、逆に生徒側に意見も求めました。

その他、育児の問題、空き家、空き店舗の有効活用、区域外就学などの意見については、取り組み状況を説明しました。



富島高校全日制 11/17 (水)

- ◎ 1班テーマ:「若い世代が日向から全滅!?!」
若い世代が市外に出て行ってしまう理由は何か。どうすれば残ってくれるのか。どうすれば一度出て行った若者が戻ってきてくれるのか。
- ◎ 2班テーマ:「日向の良い点と悪い点」
それぞれのふるさとの良い点と悪い点、将来こうあって欲しいと願う点。
- ◎ 3班テーマ:「高校生が考える現在と未来～若者が暮らしやすい町にするためには何が必要か」

若い世代が日向に定着するための進学先、就職先がないなどの意見や、選挙および政治に対する説明の場を設けて欲しいといった積極的な要望がありました。本市の利点、弱点等については、若い世代らしい具体的な数多くの意見が出ました。

今後の取り組み

今回出された意見については、議会として丁寧に整理した上で、必要に応じて以下のような対応を考えています。

- ① 各議員の議員活動に活かしていく。
- ② 市長部局へ情報提供する。
- ③ 関連する委員会で検討する。
- ④ 市長への政策提言を行う。

来年度以降の実施もこれから検討します。



計11件の
議案が提案

補正予算
4件
条例
7件



審査し決まったことを
見てみよう!

今回の補正予算は、一般会計の決算見込みに伴う人件費及び事業費の調整を行うほか、新型コロナウイルスワクチン接種に係る経費を中心に計上したものです。また、国民健康保険事業特別会計及び介護保険事業特別会計（保険事業勘定）については、システム改修のほか、令和2年度決算に伴う国庫補助金の返還等を計上したものです。

Pick Up!

補正予算 7億7,742万7,000円の一般会計補正予算を可決

全
員
一
致

企業誘致推進事業

本年度の実績見込みに伴い、企業立地促進条例に基づく誘致企業への用地取得等に係る企業立地奨励金を増額補正するものです。

2,225万円

地域防災力向上支援事業

令和3年度宮崎県企業局の県営発電所周辺地域振興事業助成金の採択を受け、大王谷区など12の自主防災会に発電機等を配備するものです。

99万5,000円

新型コロナウイルス対策

新型コロナウイルスワクチン接種事業

市民の健康と暮らしを守るため、新型コロナウイルスワクチン接種を円滑に実施し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努め、国の方針に基づく3回目追加接種について、関係機関と接種体制の確立及び接種の推進を図るものです。

3,800万円

不法投棄対策事業

環境政策推進のための寄附金を活用し、監視カメラを不法投棄多発地点に設置することにより、不法投棄の未然防止、撤去及び指導を推進するものです。

10万円

観光客誘致推進事業

旅行需要の回復を見据え、幅広い世代に視聴される地域発ドラマ等のロケを誘致し、その番組を広告媒体として活用することで、市内観光地等を国内外に向け広くPRし、今後の誘客につなげていくものです。

330万円

撮影時期	令和4年(2022年)2月下旬~3月中旬(予定)
放送時期	令和4年(2022年)4月以降(予定)
番組形態	連続ドラマ15分×10話のうち1話
放送枠	特別連続ドラマ枠(調整中) ※全国の地上波で放送予定のほか、様々なビデオオンデマンドで展開する。

中小企業等緊急支援事業

国の蔓延防止等重点措置が適用されるなど、経済的な影響を受ける期間が長期化し、令和3年(2021年)8月又は9月にかけて経済的影響を受けた市内中小企業等に支給した緊急支援給付金について、給付の実績見込みに合わせ増額補正を行うものです。

2,480万円

ワーケーション推進事業

財源調整

企業版ふるさと日向市応援寄附金の受け入れに伴って財政調整を行い、700万円をワーケーションオフィス調査委託料の市負担分として充当するものです。



※補正予算 …… 年度当初の予算(当初予算)に、追加・その他の変更を加えるため提出される予算(地方自治法第218条1項)
※条 例 …… 地方公共団体がその自治権に基づいて議会の議決によって制定する自主法の1つ

追加
補正予算

新型コロナウイルス対策

子育て世帯等臨時特別支援事業 5億300万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、子どもたちを力強く支え、その未来を拓く観点から、子育て世帯への臨時特別給付金を給付するものです。



対象児童	平成15年(2003年)4月2日~令和4年(2022年)3月31日生まれの児童
対象児童数	10,000人
受給対象者	対象児童の保護者(所得制限あり:扶養人数により変動)

Pick Up!

条例 日向サンパークオートキャンプ場条例の一部を改正する条例など7件

全
員
一
致

1 「日向市国民健康保険条例の一部を改正する条例」

令和4年(2022年)1月1日から産科医療補償制度が見直されること等を踏まえ、出産育児一時金等の支給額が見直されることとなったことから、所要の改正を行うものです。

改正前 40万4,000円

改正後 40万8,000円



2 「日向市公民館条例の一部を改正する条例」

細島公民館の移転に伴い、公民館の位置等について、所要の改正を行うものです。

改正前 日向市大字日知屋3379番地5

改正後 日向市大字細島593番地1

3 「日向市立細島小学校施設の目的外使用に関する条例」

細島小学校の改築に合わせ、細島公民館の機能を同校に移転し、複合施設として利用を予定しています。このため、学校教育に支障のない範囲で公民館施設として目的外使用を行うことから、目的外使用の範囲及びその使用料等について、新たに制定するものです。



4 「日向市日向サンパークオートキャンプ場条例の一部を改正する条例」

日向サンパークオートキャンプ場に隣接して新たに整備する「ドッグラン」の設置及び管理に関し、必要な事項を定める必要があることから、所要の改正を行うものです。

	1日の使用料	年間の使用料
1頭の場合	330円/頭	6,600円/頭
2頭以上の場合 (追加使用料)	220円/頭	4,400円/頭

委員長報告



それぞれの委員会がどんな質問をして、行政はどのような答弁をしているのかを見てみよう！

委員会における審査



委員長報告の中から、抜粋して紹介します

委員会審査とは

日本の自治体議会では委員会制度が採用されており、詳細な審査は本会議ではなく委員会で行います。定例会最終日の本会議で、各委員会の委員長から審査結果の報告を受け、その中で特に重要な案件には付言(委員会としての意見・要望)をつけ、それを踏まえて討論・採決が行われます。

総務政策環境委員会



免許証返納問題もあり、地域生活交通対策の維持発展を

令和2年度は、コロナ禍の影響で市民バスの利用者は前年度実績と比較するとかなり落ち込んでいるが、今後、さらなる市民への周知と利便性の向上に努めたい。



総務政策環境委員会



自主防災会備品配備は、助成金が入らないと配布できないのか

今回、県企業局から助成金があったので、地区(自主防災会)に要望を聞き、発電機などの備品の配布を行っている。

総務政策環境委員会



不法投棄対策の監視カメラは、何台必要とするのか

台数については現在十分ではないと思っている。今回、民間から環境対策に使ってほしいとの意向で寄附をいただいたので購入するものである。



委員会が、行政にどのような対応を求めているのを見てみよう！

総務政策環境委員会
不法投棄が解消されるのであれば、カメラの増台も必要

不法投棄問題は、地区の環境美化や運営などのコミュニティを含めて考えると、監視カメラを設置することにより不法投棄が少しでも解消されるのであれば、カメラの増台も検討を含めて継続して取り組まれない。



文教福祉委員会



小学校施設の光熱水費不足の原因は

コロナ禍で手洗いや清掃消毒作業の増加、プールの再開、また漏水が確認されたことなどにより予算を上回ってしまった。漏水対策においては、学校施設の管理を所管している教育総務課と連携して取り組んでいく。

文教福祉委員会



A・L・Tの雇用形態と求められる人材像は

現在、優秀な人材を確保するために3名を直接雇用している。残り4名が委託で雇用されており、本市の要望に沿った指導力や人間性、コミュニケーション能力に長けた方の配置をお願いしている。

文教福祉委員会



ワクチン接種の現状と今後のスケジュールは

現在、12歳以上で1回目が約84%、2回目が約83%終了し、国・県から示された目標の8割はクリアした。3回目のスケジュールについては、医療従事者から接種券を発送しており、高齢者の方々への接種は、2月中旬から本格的に始まる。国からの正式な情報が入り次第、安全性も含めた形で周知したい。

産業建設水道委員会



ドッグランの利用料と運営上の課題は

利用料金は、近隣における同程度の施設を参考に、1頭あたり330円、2頭目以降は220円としている。運営上の課題として、仮に何らかのトラブルが発生した場合を想定して、飼い主の自己責任とする利用者規則を設ける。



現地調査を行いました!!

産業建設水道委員会

日向サンパークや幸協の現地調査を行いました



▲日向サンパークに整備されるドッグラン施設や遊具施設等を現地調査



▲車両通行に危険を伴う、幸協「たぶ峠線」の改修・整備事業を現地調査



「日向市スポーツ振興議員連盟」設立の経緯をチェックしよう!

5月20日に日向商工会議所の会頭及びプロ野球等キャンプ誘致研究会委員長を含めた役員の方から議長あてに「アフターコロナを見据えた地域経済の振興を図るプロ野球等のキャンプ誘致の推進について」の提言書の提出を受けました。

数度開かれた議会運営委員会*や各会派代表者会**では、「本市に楽天球団などのスポーツキャンプがどれほど来ているのか」「過去の経緯や現状、どれほどの経済効果があるのか」「参考資料等がないと議論ができない」などの内容に基づき、10月19日に全員協議会***を開催し、本市におけるプロ野球等キャンプ誘致の現状について所管の観光交流課からこれまでの経緯や、圏域の施設の概要や規模、プロ野球キャンプの経済効果などの説明を受け、質疑を行いました。

翌週に市民懇談会という形で、日向商工会議所の会頭およびプロ野球等キャンプ誘致研究会委員長ら13名の出席者とともに、「アフターコロナを見据えた地域経済の振興を図るプロ野球等のキャンプ誘致の推進について」をテーマに意見交換を行いました。



これまでの様々な協議を受け12月17日の議会最終日に結成総会を行い、規約や役員、当面の事業計画などについて決定しました。



新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の活動をチェックしよう!



新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

これまで本市において実施されたコロナ対策等の施策の検証を、市民の命と暮らしの観点および経済浮揚の観点から11月5日と26日に行いました。

健康増進課からはワクチン接種状況について、こども課や商工港湾課、農業畜産課からは、各種支援金制度の概要や対応について説明を受けました。また、教育委員会からは、コロナ禍における学校行事や学校生活への影響、地区公民館の閉館による影響と対策などについて質問等を行いました。

今後も、適宜開催される新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の活動を報告していきます。



行政視察の内容をチェックしよう!



市議会、動きます!

コロナ禍で、全国的に視察や研修が自粛されていましたが、議会が2年ぶりに他自治体への行政視察を行います。

各常任委員会、総合防災対策特別委員会のみならず、宮崎県市議会議長会の研修予算を活用した視察研修など多岐にわたっています。参考となる優れた施策を行っている自治体を訪問します。

※今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、中止になる場合もあります。

令和3年度

行政視察の予定



	視 察 先	内 容
宮崎県市議会議長会 課題調査研究事業 による行政視察 1月18日~19日	① 宮崎県防災庁舎 ② 宮崎県小林市 ③ 熊本県八代市 ④ 熊本県上益城郡山都町	◆ 宮崎県の災害対応 ◆ 庁舎の防災機能 ◆ 議会活動へのタブレット導入における実績と効果等 ◆ 豪雨災害の被害状況、議会での対応 ◆ 交通空白をなくすための自家用有償旅客運送
総務政策環境 常任委員会 1月25日~1月27日	① 岡山県岡山市 ② 岡山県倉敷市	◆ 電子町内会 ◆ 岡山ESDプロジェクト ◆ オープンデータの推進の取り組み ◆ デジタルガバメント推進室 (設置経緯や今後の取り組み予定等)
産業建設 水道常任委員会 2月2日~2月4日	① 群馬県高崎市 ② 群馬県桐生市 ③ 群馬県前橋市 ④ 千葉県匝瑳市	◆ 荒廃農地活用に生産設備や農業機械の導入、雑草の除去、土地改良への補助制度新設 ◆ きりゅう暮らし応援事業 ◆ 前橋・赤城スローシティと観光業 ◆ 前橋市新設道の駅整備運営事業 ◆ 市民エネルギー千葉「ソーラーシェアリング」
総合防災対策 特別委員会 2月7日~8日	① 佐賀県武雄市 ② 熊本県上益城郡益城町 ③ 熊本県阿蘇郡西原村	◆ 医療的ケア児の個別避難計画 ◆ 豪雨災害からの復興状況等 ◆ (熊本地震からの)地域復興活動、防災体制等 ◆ 熊本地震の対応状況及び今の現況、発災型防災訓練
文教福祉常任委員会 2月15日~16日	① 熊本県熊本市 ② 大分県別府市	◆ ICTを活用した学校教育の取り組み ◆ インクルーシブ防災事業 ◆ デジタル活用支援推進事業

みなさんの代わりに尋ね、また政策を提言しました。

いっぱん質問

いっぱん質問とは？

議員が、市の政策などに対してその執行の状況、課題または将来の方針などを市長などに直接質問したり、政策提言を行うことです。

今回も、さまざまな質問、提言がありました。

その中から各議員が選んだ質問と答弁を紹介します。



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



くろぎ まんじ
黒木 万治 議員



Q1 岸田政権のコロナ経済対策は

Q2 市制70周年と今後の課題と展望は

Q3 非核平和都市としての取り組みは

Q1 介護、保育、看護職員等に対する賃上げは。

Q2 本市が抱えている切実な課題は何か。医療、介護、保育、教育は。

A 全産業分野との賃金格差が指摘される分野において、働く方々の処遇の改善が図られることは、人材確保、離職防止の観点からも有効であり、持続可能な介護、医療、保育体制の構築に向けて重要な施策と考えている。今後の国の動向を注

A 「第2次日向市総合計画・後期基本計画」の基本目標に掲げている医療の分野においては、医師の偏在がもたらす医療資源の地域格差の解消が求められる中、日向入郷圏域は、医

師少数地域に位置づけられており、医師を含む人材の確保が大きな課題となっている。また、介護の分野においても人材確保が厳しい状況であり、他の産業との格差が指摘されている。賃金を含む処遇や職場環境のさらなる改善が求められる。医療、介護に共通して人材の高齢化も進んでおり、若い世代が魅力を感じる労働環境の構築等を通じて人材確保を図りたい。

Q3 非核平和都市としての取り組み、平和を守る取り組みは。
A 本市は昭和60年（1985年）10月に市議会において「非核平和都市宣言」が決議され、平和で安全な日向市を築くため一層の努力を続けることを誓った。主な取り組みとして「平和首長会議」「日本非核宣言自治体協議会」への加盟や、「世界恒久平和はみんなの願い」の懸垂幕も設置している。



▲誰もが安心して受けられる介護を



とくなが こうじ
徳永 幸治 議員



Q1 抗体依存性免疫増強は

Q2 5歳児以上のワクチン接種は

Q3 小学生のマスクなしでの通学は

Q1 ワクチンを3回、4回と接種するとなると言われている抗体依存性免疫増強への認識は。

A ワクチンの有効性・安全性については、情報を発信しながら接種希望者が速やかに接種できるような準備を進めたい。

A 厚生労働省の発表によると、これまでに新型コロナウイルスワクチンを接種した方でこの現象が起こり重症化してしまったという報告は、臨床試験においてもワクチン実用化後においても確認されていないとのことである。

Q3 小学生については、保護者の了解を買って、マスクなしで通学出来ないか。

A 児童生徒のマスク着用については、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高い場合には、登下校時においても状況に応じて適切にマスクを着脱するよう指導している。マスクの着用が難しい児童生徒には個別に対応するなど、児童生徒の心身の健康を優先に考えて、指導に努めているところである。

Q2 5歳児以上の児童に対するワクチン接種をどのように考えているのか。

A 12歳以上の方については接種が順調に進んでいる。5歳以上11歳以下の方に対する接種については、国においてファイザー社のワクチンの有効性・安全性等を整理しながら検討していると考えている。今後、小児への接種を行う旨の国の方針が出された場合



▲ワクチン接種について考えよう

Q 議会の一般質問は誰でもできるの？

A 日向市議会では、議員は、市の一般事務について、議長の許可を得て質問することができます。

議会傍聴に行ってみよう！

どなたでも傍聴することができます。気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は3月7日 月 からの予定です。

教えて！
議員さん！





それぞれの議員が、どんな質問や提言をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



こばやし たかひろ 小林 隆洋 議員



- Q1** 市民が出向かずに手続きができる市役所づくりは
- Q2** 旧温泉館のその後と観光産業の再生を問う
- Q3** 民生・児童委員の担い手不足への対応は

Q1 高齢者世帯やひとり親世帯などの低所得者層に限り、市から給付を受けている方は多い。仕事を休み、市役所に来なくてもスマートフォンやパソコンから様々な手続きができる国が進めている「自治体DX」システムの進捗を問う。

A 同システムの前提となるマイナンバーカードの交付率増はもとより、「脱ハンコ」、「ぴったりサービス」、「引越シワンストップサービス」などについて、国の推進計画や手順書に基づきながら進めている。次年度には組織体制も充実させる。



▲ 遊具施設の設置工事が進むサンパーク公園

Q2 旧温泉館・その後の行方と観光産業再生策について問う。

A 長期化するコロナ禍や多額の施設改修費のほか、国定公園内の法規制など、課題の解決に努め、

Q3 民生・児童委員は、コロナ禍や自然災害が多発する中、地域の見守り役として最前線で活動している。複雑多様化する活動量から担い手不足が深刻化している。対応策を問う。

A 要因は核家族化や自治会加入率の低下、高齢化、定年制の延長などと分析している。コロナ禍の対応も含め、自治会の協力・地域福祉サポーターの育成を推進している。活動費は県内9市とも同じで妥当。他機関との連携についても充実強化を図る。



ひろき ひでかず 黒木 英和 議員



- Q1** 分厚い中間層の再構築を
- Q2** 議会を本気の議論ができる場に
- Q3** 反問権を積極的に行使しては

Q1 中間層の再構築に向けて、市民の誰もが恩恵を受けられるであろう教育行政と福祉行政、その財源となるべきふるさと納税事業に注力することが最優先と考えられているか。

A 本市における、教育施策及び福祉施策の推進については、これまで「ふるさと日向市応援寄附金」を活用することにより、充実を図ってきたが、今後「企業版ふるさと納税制度」を活用することなど、財源確保に努めながら、誰もが安心して生き生きと暮らせる持続可能なまちづくりを進めていきたい。



▲ 議会を熱い議論の場に

Q2 議会、協議会等を喧々囂々の本気の議論ができる場に変えていくべきではないか。

A 議会や協議会等

Q3 議会では受身になることなく、反問権を積極的に行使してはいいか。

A 反問権の行使については、論点・争点が明確となり、議論が深まる効果は期待できるかもしれないが、積極的に行使するものではないと考えている。

Q1 市制施行70周年記念事業にとメッキット(株)中島弘明様の高額篤志寄附でお倉ヶ浜野球場を整備しプロ野球団一軍キャンプ誘致に取り組み中、今後の計画を問う。

A 今回の寄附により改修事業の加速化が可能となり、早速関係課で組織する事業調整会議を立ち上げた。今後、改修範囲や工程、財源確保等の検討を進め、令和4年度当初予算に設計委託料など関連予算を計上する。野球場、総合体育館ともに優先度Aだが、野球場は今回の5億円寄附で大幅な財源確保が図られることから早期に着手し、施設の利便性や魅力度向上を図り、市民スポーツの振興やスポーツキャンプ誘致等に積極的に取り組む。総合体育館は計画通り進めたい。



▲ 改修が急がれる国指定 妙国寺山門等

Q2 文化等の保存・継承・活用の在り方や伝建保存地区

A 経年劣化で危険性があり、現在補強して対応中。文化庁に現状を伝え事業の必要性は理解され、今後山門改修の基本設計の実施と庭園周辺の保存整備事業等国庫補助事業活用で計画的に改修したい。

Q3 妙国寺山門改修工事等の文化庁協議の状況と今後の庭園管理の対応を問う。

A 除の未改修8軒のうち5、6軒は本年度中に改修できるのではと考えているが、持越しは次年度に対応予定。



にしむら おさむ 西村 豪武 議員



- Q1** 野球場等スポーツ施設の整備と活用は如何に進めるか
- Q2** 美々津の伝建地区保存の課題と今後の対応は
- Q3** 管理団体の国指定文化財 妙国寺山門改修工事の対応は

議会傍聴に行ってみよう!
どなたでも傍聴することができます。
気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は3月7日 月 からの予定です。

教えて! 議員さん!

Q 一般質問の議事進行は誰がするの?



A 本会議の議事進行は議長が行います。





それぞれの議員が、どんな質問や提言をして
行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



とみい ひさかず
富井 寿一 議員



Q1 コロナ禍で市税の減収が予想されるが

Q2 GIGAスクール構想への対応は

Q1 令和4年度予算編成の考え方は。

A コロナ禍の影響が長期化し、今後の先行きを見通すことが困難な状況の中、令和4年度当初予算については、市民生活や地域経済の回復を最優先に位置付け、「第2次日向市総合計画・後期基本計画」の重点戦略を中心とした施策の着実な推進を実現するため、予算編成方針に基づき、編成していく予定である。 **市長**

Q2-1 ICT機器への対応や授業スタイルの変更などから、学校現場に与える影響はないか。

A タブレットをはじめICTを使うことだけが注目され、ICTの効果的な活用操作技能の習得に時間をかけ、1時間の教科指導の中で身に付けさせなければならぬことが少し薄れていくようでは問題。ICT機器の使用は、あくまでも学習を深める手段で



▲ ICT機器を使用した授業風景



みつぎ きくよ
三樹 喜久代 議員



Q1 交付金活用で女性デジタル人材の育成の取り組みを

Q2 コロナ禍の社会的孤立防止対策の取り組みは

Q3 ゼロカーボンシティ宣言を表明しないか

Q1-1 政府は「地域女性活躍推進交付金」に、女性のデジタル能力の学び直しや、再就職・転職への支援を盛り込んでいる。集中的に取り組みべきと思うがいかがか。

A 日向市雇用創造協議会において、今年度デジタル人材の育成を目指すICT技術習得セミナー等を実施予定。 **市長**

Q1-2 その後のICT企業の誘致状況と、市内にICT企業は何社ぐらいあるのか。

A 情報サービス産業系の誘致の実績が4件。ICT企業は、事業の大小があるが10社程度ある。 **部長**

Q2 社会的孤立を、コロナ禍が一層深刻にしている。相談支援や、地域づくり支援の、取り組みを強化し、既存の支援体制では、対応しきれないような、複雑化・複合化した支援ニーズに対応するた



▲ 質問にSDGsの主な目標を明記し啓発



ひだか かずひろ
日高 和広 議員



Q1 商業施設での期日前投票所の設置

Q2 日向市駅高架下の有効利用

Q3 新型コロナウイルスワクチン接種後遺症

Q1 先日の国政選挙において大型商業施設での期日前投票所が前回から変更になったのはなぜか。双方とも活用できなかったのか。

A 国政選挙では投票箱や記載場所を複数用意する必要があるので、必要なスペース等の都合もあり、今回はじめてマルチ手様のご厚意で設置を行った。投票日当日の共通投票所の設置については、各投票所がオンラインで結ばれておらず、二重投票を防止するため設置は難しいと考える。 **市長**

Q2 日向市駅の高架下スペースを賃貸で斡旋することはできないのか。

A 駅高架下付近については東西を分断することなく、駅前広場、及び、交流広場を含めた開放的



▲ 日向市駅高架下

議会傍聴に行ってみよう!
どなたでも傍聴することができます。
気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は**3月7日** からの予定です。

教えて！
議員さん!

Q 議員の給料(報酬)はいくらですか?

A 議員の給料は、正確には報酬という言葉で表されます。日向市議会での報酬は月額35万8,000円で当選回数には関係しません。議長・副議長は議員よりは少し高くなります。





それぞれの議員が、どんな質問や提言をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



うねはら ゆきひろ
畷原 幸裕 議員



Q1 耳川広域河川改修事業は
Q2 新年度における職員体制は
Q3 冠岳ふるさと
 千年の森と隠し田は

Q1 福瀬大橋の架け替え事業は決定している。市道広瀬線の嵩上げはできないか。耳川白浜地区の堤防建設は。

A 今回の福瀬大橋の架け替え工事により、橋梁と接続する取付区間として、約40mの整備が計画されている。残る約400m区間については日向市道路整備実施計画の見直しの中で調査、議論していく。白浜地区については、本年度、測量及び堤防の予備設計に着手した。今後とも事業の早期完了に向けて県と連携を図り、事業促進に取り組んでいきたい。

市長 年度の体制については、全庁的な職員配置の中で多様な任用形態も含めながら充実に努めていく。理事職の配置については行政課題を見極めながら必要に応じて判断する。

市長 冠岳の「隠し田」を東郷町の歴史の題材として子どもたちに伝え継ぐ教育は。冠岳の位置づけ、北登山口に水洗トイレの設置は。

A 冠岳に登った子どもたちや教職員は非常に少ない。遠足などと絡めながら冠岳登山を実施し、隠し田を直接訪ねて、学んだことを実感することは大切な事と考える。

市長 日向市森林公園の条例の中で「冠岳ふるさと千年の森森林公園」と称している。水洗トイレの設置は近隣の類似施設における設置状況及び管理について調査研究を行う。



▲冠岳の登山道入り口

Q2 ふるさと納税充実を図る上でふるさと物産振興課の強化が必要と考える。理事職のあり方は。

A 令和6年度の寄附金額を10億円にするという目標を立て、返礼品目の充実等に取り組んでいる。次



かしかわだ きみかず
柏田 公和 議員



Q1 5億円の寄附金が発生した背景と経緯は
Q2 寄附者の意向に100%答えられる整備の形とは
Q3 山陰百姓一揆の周知は

Q1 高額な寄附金をいただくことになった背景や、経緯について時系列に説明したい。この寄附金の使途については、条件等が示されているのか。

A 令和3年（2021年）の夏に野球場改修に向けた寄附のご意向をいただき、10月下旬に正式に寄附申込書の提出を受け、11月中旬入金いただいた。多くの子どもたちや野球チームが気持ちよくプレーできるように、野球場の改修に役立ててほしいという用途以外に条件等は付されていない。

市長 山陰百姓一揆の紙芝居のDVDが日向市に寄贈された今こそ、牧水と同レベルで、百姓一揆を周知すべきではないか。

A 宮崎にある素晴らしい球場や付帯設備に負けない整備ができるかどうかは今からの協議になるが、一軍を呼べる球場にしたいと思っています。

市長 山陰百姓一揆は、宮崎県総合博物館の歴史展示室でも映像紹介されている。東郷地域の歴史の大きな1ページでもありますので、市のホームページにおいても周知してまいりたいと考えている。

市長 山陰百姓一揆は、寄附者の意向に100%答えられる形とどのような形を想定しているのか。理想形としては、球場を整備し、そこで1軍のキャンプが可能になるという形だ。そうであるならば、球場の整備は、プロ野球1軍のキャンプ



▲林田陽子さん作「山陰百姓一揆」



まつば しんいち
松葉 進一 議員



Q1 コロナの収束を見据えた暮らしと経済の立て直し
Q2 コンパクトシティ化の取り組みと課題は
Q3 赤岩川以南の国道10号の4車線化は

Q1 市民の暮らしの活性化、経済の早期回復の取り組みは。

A 市では、本年度緊急経済対策として17億円を講じており、現在は「ヒュー！っ」と泊まって旅得クーポン第2弾」等により消費喚起を図っている。今後も国・県の動向を注視し、感染拡大の防止や地域経済活動の回復に必要な支援策を講じ、市民の皆さんが「笑顔で暮らせる元気なまち」を取り戻すための取り組みを進める。

市長 慢性的な渋滞が続いているがどうか。

A 本路線は、地域産業を支える重要物流道路、災害時での緊急輸送道路として、本市経済、観光、市民生活に重要な役割を果たしていることから、4車線化は本市の更なる発展に寄与するため、現在、国や県と研究を進めている。今後、適切な時期に要望活動等を展開する。

市長 都市のコンパクト化は、生活利便性の向上、地域経済の活性化、環境負荷の低減などのメリットがある一方で、早急なコンパクト化や、過度な中心部への集約は、周辺地域の人口減や高齢化を加速させることが懸念される。



▲渋滞の激しい国道10号（平岩地区）

教えて！
議員さん！

Q 議会の開催は年4回と決まっているの？

A 議会の招集権は基本的には市長が持っています。条例や予算を提案し、議会で審議してもらうために年4回招集します。必要がある場合に招集する臨時会もあります。

Action! 議会傍聴に行ってみよう！
 どなたでも傍聴することができます。気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は3月7日 月 からの予定です。



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



くろぎ かねき
黒木 金喜 議員



- Q1** 東郷地域の振興計画は
- Q2** 農林業の振興は
- Q3** 通学路の安全対策は

Q1 計画策定で「東郷えんがわ会議」から出た意見をどう計画に盛り込むのか、また、東郷町商工会が作成した「東郷町商工会ビジョン」との整合性はいかがか。市長、教育長が描く東郷町の将来像とは。

A 東郷えんがわ会議の意見は策定検討委員会にて協議検討する。商工会の計画は、移住定住、交通体系、情報発信など幅広い内容であり、整合性も含め考える。将来像は、豊かな自然歴史文化など地域資源を生かし安心して住み続けられるまちづくりに取り組みこととしている。

Q2 東郷地域の振興は

A 農草栽培は増産を予定し、東郷地域の特産品になると考える。遊休農地解消には、販売先の確保が必要である。

Q3 通学路の安全対策は

A 本年度は全小学校で緊急に調査を実施し、32カ所の危険箇所についての報告を受け、うち19カ所について合同点検を実施した。今後、関係機関で対応するとともに、ソフト面についても取り組んでいく。

Q1 本市における点検状況と今後の対策は。

Q3-1 教育のデジタル化で最も大事なと思うことは。

A これからの時代、ICT機器はなくてはならないものであり、積極的な活用を図っていきたい。同時にそのための技術指導の向上と人間力向上を図ることを大切に、流行に偏らない、不易の部分を中心にした教育を推進していきたい。

Q2 画一的な教育から転換を目指す、ユニークな教育を導入している自治体が増えつつあるが、本市で議論することは。

Q3-2 スマートフォン等の長時間使用による弊害が危惧されるが。

A アンケートの結果、長時間使用している児童生徒も多い結果となり、大変憂慮している。教育委員会・PTA・校長会が連携し、「安全安心なスマホ、ネット利用のために」と題した「我が家のスマホ・ネットルール」を作成し、家庭に配布した。



▲ 排水対策を望む水田



もりこし ひでのぶ
森腰 英信 議員



- Q1** 通学路の危険箇所と安全対策は
- Q2** 日向市独自の教育施策を
- Q3** コロナ禍における教育環境は

Q1 本年度は全小学校で緊急に調査を実施し、32カ所の危険箇所についての報告を受け、うち19カ所について合同点検を実施した。今後、関係機関で対応するとともに、ソフト面についても取り組んでいく。

Q2 画一的な教育から転換を目指す、ユニークな教育を導入している自治体が増えつつあるが、本市で議論することは。

Q3-1 教育のデジタル化で最も大事なと思うことは。

A これからの時代、ICT機器はなくてはならないものであり、積極的な活用を図っていきたい。同時にそのための技術指導の向上と人間力向上を図ることを大切に、流行に偏らない、不易の部分を中心にした教育を推進していきたい。

Q1 令和3年（2021年）熱海市において大規模な土石流災害が発生し、その起点周辺は盛り土であったといわれるが、本市の盛り土の状況について問う。

A 平成12年（2000年）1月以降施工された盛り土の総点検が実施されており、本市では27カ所が対象となったが不具合は確認されていない。

Q2-1 令和3年の空き家の現状について問う。

A 令和3年3月末に1103件を確認しており、多い地区としては東郷地区242件、日知屋地区228件、美々津地区146件である。特定空家については令和元年度からこれまで14件確認しておりそのうち6件を除却した。

Q2-2 一人暮らしの高齢者の増加に伴う将来の空家対策を問う。

A 一人暮らしの高齢者の増加に伴う将来の空家対策を問う。

Q3 日向・入郷地域の広域観光の活性化について問う。

A 本年度は商工会議所を事務局に日向東日杵管内の行政、観光協会、土木事務所、九電などで耳川流域インフラツーリズム調査研究会が組織され、モニターツアーの実施を経てリーダーシッププロジェクトが提案されることとなっている。



▲ デジタル教育の推進と並行し、人間力向上を



わかさぎ せいじ
若杉 盛二 議員



- Q1** 残土処理からなる盛り土の現状と課題は
- Q2** 空家等対策計画による空家問題解決は
- Q3** 日向・入郷地域の広域観光の活性化は

Q1 残土処理からなる盛り土の現状と課題は

Q2 空家等対策計画による空家問題解決は

Q3 日向・入郷地域の広域観光の活性化は

Q2-3 民間関係団体との連携について問う。

A 令和3年10月に空き家の活用を促進することを目的に全国空家アドバイザー協議会日向支部が設立されているので、相談や技術支援など協力をお願いしたいと考えている。

Q3 日向・入郷地域の広域観光の活性化について問う。

A 本年度は商工会議所を事務局に日向東日杵管内の行政、観光協会、土木事務所、九電などで耳川流域インフラツーリズム調査研究会が組織され、モニターツアーの実施を経てリーダーシッププロジェクトが提案されることとなっている。

Q2-1 令和3年の空き家の現状について問う。

A 令和3年3月末に1103件を確認しており、多い地区としては東郷地区242件、日知屋地区228件、美々津地区146件である。特定空家については令和元年度からこれまで14件確認しておりそのうち6件を除却した。

Q2-2 一人暮らしの高齢者の増加に伴う将来の空家対策を問う。

A 一人暮らしの高齢者の増加に伴う将来の空家対策を問う。

Q3 日向・入郷地域の広域観光の活性化について問う。

A 本年度は商工会議所を事務局に日向東日杵管内の行政、観光協会、土木事務所、九電などで耳川流域インフラツーリズム調査研究会が組織され、モニターツアーの実施を経てリーダーシッププロジェクトが提案されることとなっている。



▲ 空き家問題解決のための日向市空家等対策計画



Q 議案に賛成する議員と、反対する議員が同じ数になったときはどうするの？

A 反対、賛成が同じ数(可否同数)になったときは、議長がその議案について賛成か反対かを判断して裁決します。議長の裁決結果が、議会としての議決になります。

Q 議案に賛成する議員と、反対する議員が同じ数になったときはどうするの？

A 反対、賛成が同じ数(可否同数)になったときは、議長がその議案について賛成か反対かを判断して裁決します。議長の裁決結果が、議会としての議決になります。

Action! 議会傍聴に行ってみよう！
どなたでも傍聴することができます。
気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は**3月7日** からの予定です。

*イメージ教育…… 外国語を教科としてではなく、手段としてその他の教科を学習する教育方法。
*国際バカロレア…… スイスのジュネーブにある国際バカロレア機構が提供する世界共通の大学受験資格を得られる国際的な教育プログラム。
*イェナプラン…… 一人ひとりを尊重しながら自律と共生を学ぶオープンモデルの教育。



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



くにひこ
みわ 三輪 邦彦 議員



- Q1** 議会における一般質問の意義
- Q2** 「生理の貧困」と人間の尊厳
- Q3** 障がい者やその家族の人的に生きる権利

Q1 先の9月議会を通じて市民に「生理の貧困」や、人権意識や身体的性差への理解が深まった。引き続き講座等を実施する。なお、来年度以降も「生理用品の寄附・提供」を継続して取り組んでいく。

市長

Q2 本市は「生理の貧困」への支援を実施している。このことについて現状と課題、そして今後の計画をどのように考えているのか。

A 一般質問は、議員の皆さんが、市政全般に対し、施策の状況や方針について報告や説明を求めたり、あるいは政策を提言したりする貴重な発言の機会と認識している。丁寧に答えるために所管課での情報収集や資料作成、部局や2役勉強会等を経て一般質問に臨んでいる。

市長

Q2 本市は「生理の貧困」への支援を実施している。このことについて現状と課題、そして今後の計画をどのように考えているのか。

A 支援として7月より生理用品の無償提供をしてきた。11月末で約1万7900個（うち小中学校に約9000個）提供



▲日向市から提供された子ども食堂で配布する生理用品



ちかお
つみの 海野 誓生 議員



- Q1** 多様化、複雑化する中での消防団の位置づけは
- Q2** 子育てと仕事の両立の支援体制の両立は

Q1 消防団の活動が多様化、複雑化する中で、位置づけや機庫維持費のあり方は。また、水門等の管理事務については、消防組織法上問題はないのか。

A 消防団は、郷土愛護、義勇の精神で献身的な活動を行っており、地域の安全・安心の確保に必要な不可欠なものである。各機庫の光熱費は、日向市消防施設整備要綱で、各部が負担することになっている。消防組織法の水

市長

Q2 平成21年（2009年）12月の一般質問で、小規模校でも核家族化や共働き等で放課後家庭での監護ができない状況から放課後児童クラブの設置を訴えている。現在と今後の

市長

A 保護者が安心して就労できるように、今後とも福祉部と連携しながら放課後子ども教室と放課後児童クラブの併設も含め、子育て支援体制の充実に取り組みしていきたい。



▲「寺迫放課後子ども教室」が入る寺迫区公民館



かつひさ
こんどう 近藤 勝久 議員



- Q1** 魅力ある観光は
- Q2** 水産業の振興は
- Q3** 交通弱者対策は

Q1 観光庁においても、観光DXを推進している。体験型観光を含め、次世代型観光にどのように取り組んでいくのか。

A 最先端のデジタル技術の活用によって、地域資源などを磨き上げ、快適な「観光体験メニュー」や「観光コンテンツ」を創出・提供することで地域ならではの強みを生かした観光戦略により、観光消費の増大を実現できると期待する。現在、「日向岬」や「お倉ヶ浜」において、県のL5G（ローカルファイブジー）等を活用した実証実験に取り組んでいる。

市長

Q2 現在の種苗放流の状況と、その放流の効果はどのように分析しているか。

A 本市においては、資源量が低水準とされる「ヒラメ」と「カサゴ」の放流を行っているが、「カサゴ」の資源



▲次世代型観光の可能性

Q3 地域公共交通の利用者を増やすためのこれからの取り組みは。

A 各種集会等に出向き、バス利用を生活の一部に取り入れていただけるよう啓発活動に力を入れている。また、地域の実情に合わせた運行形態やルートの見直しなども継続した課題であり、通勤や通学、通院、買い物等に努め、関係機関と協議を重ねながら、さらなる利便性の向上、バス利用の促進に取り組んでいく。

教えて！議員さん！

Q 議会が開かれていない時、議員は何をしているの？



A 常任委員会の所管事務調査や特別委員会での審査、会派で先進自治体に施策の勉強に向いたり、オンラインで研修を受けたりしています。



議会傍聴に行ってみよう！

どなたでも傍聴することができます。気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は3月7日 月 からの予定です。

陽だまりは、市民のみなさんからのアクションをお待ちしています！



「ひゅうが市議会だより 陽だまり」は、日向市が市民のみなさんにとって陽の当たる「陽だまり」のように明るく暖かいところになるように、この広報誌が議会と市民のコミュニケーションの場になることを目指しています。そのためにも「市民のみなさんからのアクション」をお待ちしています。



「陽だまり」で議会をチェックしよう！

「ひゅうが市議会だより 陽だまり」は、分かりやすく読みやすい「みんなに伝わる広報誌」を目指しています。みなさんからのご意見もお待ちしています。



議員と意見交換をしてみよう！

おおむね5人を超える皆さんから要請があれば、気軽に意見交換を行うことができます。日時等打ち合わせの上、議員が出向きます。



市議会に伝えてみよう！

市の行政に関する意見や要望があるときは、市議会に対し請願や陳情をすることができます。



市議会に行ってみよう！

議会開催日に庁舎4階の傍聴席までお越しください。

次回の定例会は**2月25日(金)**開会予定です。

どなたでも傍聴することができます。気軽にお越しください。



SNSをフォローしてみよう！

Instagramで最新の情報をお伝えしています。こちらのQRコードを読み取るか、#hyugashigikaiをアプリ内で検索してください。



ご連絡やご質問はこちらまで！
日向市議会事務局



ホームページ

電話 0982-66-1035 (議会事務局へ直通)

FAX 0982-52-8148 (議会事務局専用)

E-mail gikai@hyugacity.jp

所在 日向市役所本庁舎4階

Report

日向市市制施行70周年 記念式典

コロナ禍ではありましたが、県内での新規感染者数も落ち着いていたことから行われた記念式典。議長をはじめ、現職・前職の議員14名が自治功労者として表彰されました。

議会としての大きな動きを前回開催の10年前から振り返ると、議会基本条例の制定や、議会議員定数条例の変更などがありました。また、新庁舎になったことをきっかけに、議会のインターネット中継や配信、SNSを活用した議会情報の発信などの新たな取り組みも行いました。

これからの10年として、人口減少や気候変動による自然災害の発生など、本市が抱える問題も多面化し、その対応も急務となってきますので、市議会としても努力を重ねていきます。



今月の表紙

東郷学園5年生が、「きせきの田んぼ」で餅米づくりに挑戦しました。地域の皆様の指導を受け、田植え、かかし作り、鎌での稲刈り、はざ掛け、脱穀等を学習し、収穫米は、子どもたちが「新年にきせきのお米はいかがですか」と道の駅で販売したと先生からお聞きしました。



音訳・点訳版はこちらから

「陽だまり」
音訳・点訳の
利用場所

音訳 市民情報室 / 市立図書館

点訳 市民情報室 / 市立図書館
あいとぴあ / 福祉課
社会福祉協議会

ご協力ありがとうございます

訳のご協力

音訳・点訳ひゅうが「虹の会」